

# あつみ ようちん 通信 2021

vol.37

企画・編集: (株)ASO

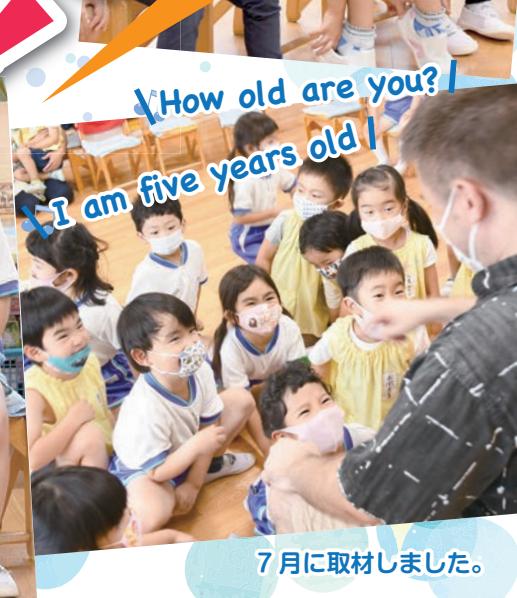


“英語で“あそぶ”って  
おもしろい！”

英語とふれあう楽しい  
体験を大事にしたい

英語  
あそび

ENGLISH  
TIME!



7月に取材しました。

ネイティブの先生の発音をよく聞いて、マネっこしたり、質問に答えたり…。

## 楽しく遊ぶうちに、英語がだんだん耳に慣れていく。 外国人と日本人のペアレッスンだから、安心だね。

あつみの英語あそびは、外国人と日本人講師がペアになって進めます。気さくで優しそうな2人の先生は息もぴったり。今回は、年長・年中組の楽しい英語あそびのようすをお届けしましょう。ダスティン先生とミク先生がお部屋にやってきました。  
Good Morning !

レポーター あきもとさちこ



### 「Do you like ○○?」 「好きですか？嫌いですか？」の「○×ゲーム」



ネイティブの先生の発音をしっかり聞かないと答えられないのがQ&Aです。「海の生き物カード」を使って「○×」で答えるゲームをしました。マグロのお魚カードで「好き」「嫌い」を聞くと、「これおいしいよ」と言いながら「○」に移動する子どもたち。「お寿司屋さんじゃないよ。カワイイ、こわいとかの好き、嫌いで選んでね」とミク先生も苦笑い。子どもの考えることって面白いですね。「○」は“Yes I do !”、「×」は“No I don't !”と元気で答えていました。



「今日は何曜日？」「これはなにかな？」  
先生とのやりとりが楽しい～♪



はじめに取り出したのは手作りのカレンダー。Sunday, Monday, Tuesday, …と、ダスティン先生の声に続いて子どもたちが発音します。“Today is…”（今日は何曜日？）、続いて“tomorrow is…”（明日は…）の質問にまごまごしていると、「tomorrowっていつのこと？」とミク先生が助け舟。子どもからすぐに「あしたのこと！」と声が上がり答えにつながりました。ネイティブスピーカーに集中できるよう、日本人スタッフが必要な時に言葉かけしてくれるので、レッスンはスムーズに進みます。





ミク先生

ダステイン先生

### バナナキッズの先生たち

## なぜ、外国人と日本人のペアティーチングなのですか？

まずは英語を耳に入れて理解できない時は、直訳ではなくヒントを出して子ども達に考えてもらいます。そしてネイティブの先生に集中できるよう声かけするのが日本人スタッフの役割です。日本語の通じる先生がいると子どもは安心するんですね。ネイティブの先生もレッスンに専念できます。

## あつみの子どもたちは、どうですか？

話を聞く姿勢ができているので、学ぶのも早いですね。一度やったことはよく覚えています。反応がいいので、私たちも楽しんでやらせてもらっています。来年度は課外教室の開設を計画中だそうですね。こちらも楽しみです。



## 副園長先生のお話



## 『英語あそび』は英語を学ぶほんの入り口ですが…

ネイティブの先生による「英語あそび」は、英語に親しみながら、外国人とのふれ合いもできます。英語を学ぶという点ではほんの入り口ですが、英語の先生と遊ぶ楽しさ、ことばが伝わる嬉しさ、異文化とのふれあいを体験しています。早口言葉や手話、寿限無などのことば遊び、絵本など、本園で力を入れている『言葉の教育』の一つと考えています。

What color  
is this?



“What’s your name ?” “ My name is OO”  
「お名前は？」と聞かれて、  
ちゃんと言えるかな？



英語で「お名前は？」と聞かれたら、ちゃんと答えられるかな。サークルになり“My name is OO”と順番に答えていきます。「ソウタ」「ミツキ」「セイヤ」…、年長さんはスラスラと言えました。さすがです。年中ではもじもじする子もいましたが、先生に励まされ全員言うことができました。自分のことを英語で言うってちょっとドキドキですね。30分のレッスンタイムは、あっという間に終わりました。こうして外国人の先生と英語で楽しく遊んだ経験は、英語への興味を抱くよいきっかけになりそう。

楽しかったね～ Goodbye !